学校名	福島県立あぶくま養護学校安積分校			校長	古河	志津子
住 所	福島県郡山市安積町笹川字経坦28番地					
TEL	024-946-0414	ホームへ。ーシ゛アト゛レス	http://www.abukuma-sh-asaka.fks.ed.jp/			

「体験的な学習の充実と地域の方々との交流」

「だんごさし」作りと地域への感謝の気持ちを伝える取り組み

取り組みの概要

安積分校では、開かれた学校づくりを学校運営の柱の一つに据え、校外学習等の機会を充実させ地域の方々との関係を深める取り組みを行っています。今回は中学部の生徒が、日頃から校外学習や学校周辺の学習等でお世話になっている地域の方々へ、感謝の気持ちを込めて、小正月の行事として作成した、「だんごさし」を届けました。

内 容

安積分校では、児童生徒の経験を広げ、社会性を養うために体験的な活動を重視し、日々の学習に取り入れています。

「だんごさし」は、伝統行事であり「無病息災」「五穀豊穣」「一家繁栄」等を祈願し行うものです。ただ、最近は家庭内ではほとんど行われなくなってしまいました。しかし、生徒には体験を通してその意味を伝えたいと考え学習に取り入れてみました。





さらに地域の方々に支えられる機会が多い児童生徒だからこそ、何らかのかたちで地域の 方に恩返しができないかと考え、出来上がった飾りを配りました。生徒にとってお店や施設 の方々とのやりとりは、貴重な経験です。

いつも御礼を言う側の児童生徒が、今回のだんごさしでは「ありがとう」と言われ、てれくさい表情を作っていました。

地域の方々に温かく見守られ、育てられた安積分校。これからも一歩一歩前へ!







感 想

○店の人に「ありがとう」と言われて、うれしかった。(生徒)

- ○家に帰るときに、店に寄って飾りを見てみたい。(生徒)
- ○「ありがとう」 店に飾っておきます。(コンビニ店長)